

第6回中小企業強靱化研究会

商工会の中小企業強靱化への取組みについて

商工会の取組み①

1. 商工会による事業継続力強化支援

- ・全国連では、商工会が今後5年間で取り組むべき重点施策をとりまとめた「**商工会プラン2019**」を策定し、全国の商工会へ周知を行った。
- ・本プランの6つの重点事業の一つとして、「**リスクマネジメントの支援、災害への対応**」を盛り込み、商工会による事業継続力強化支援計画の策定、BCP策定等の防災・減災対策支援、会員向けセミナーや保険相談会の開催、リスク対策としての共済・保険の普及・推進を行うこととした。

4. リスクマネジメント支援、災害への対応

➡多発する自然災害や事故・病気など日々の様々な経営リスクから企業を守り、事業継続を支援するため、BCP策定支援や共済・保険制度の普及・推進に取り組む。

※全国商工会連合会「商工会プラン2019」抜粋

2. 地域での損保等との連携

- ・商工会では損害保険会社と提携し、全国の**商工会職員のBCP策定能力の向上**や全国連作成ツールの活用について研修を実施、**会員へのBCP策定支援**を行っていく。
- ・各県においては、**保険会社・火災共済等と連携**し、事業継続力強化支援会議(仮称)を設置し、県内の事業者の事業継続力強化のため連携を行う予定。



※長崎県連 × 損保3社による職員研修(BCP初級・中級コース)

3. キャッシュレスとリスクファイナンス普及・啓発

- ・全国連は、決済・金融サービス事業者メルペイと提携し、商工会会員へ**キャッシュレス決済の導入支援**を実施。
- ・全国連は、メルペイ導入事業者に対して自然災害で罹災した際の**事業継続支援サービス**を付加し、事業者のリスクファイナンスの重要性について普及・啓発を行う。



- ・各種共済や団体保険制度の推進を通じて、事業者の災害リスクへの意識醸成・BCPの普及啓発に繋げ、事業者のリスク対応力を向上させる。



4. 商工会による保険相談会の開催

- ・事業者は、様々な保険・共済に加入しているものの、補償内容については漠然とした理解をしており、**立地や事業リスクに対して十分な補償となっていない場合がある。**
- ・商工会では、職員が生保・損保それぞれの専門家とともに、事業者が加入している保険・共済の補償内容の状況と、補償内容の過不足について診断を行う**保険相談**を実施している。

